

きらりとてくてく

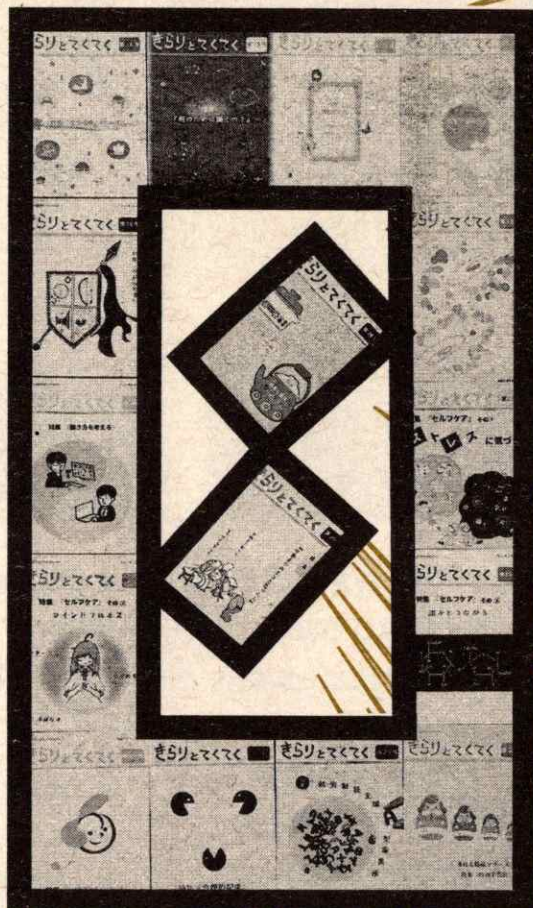
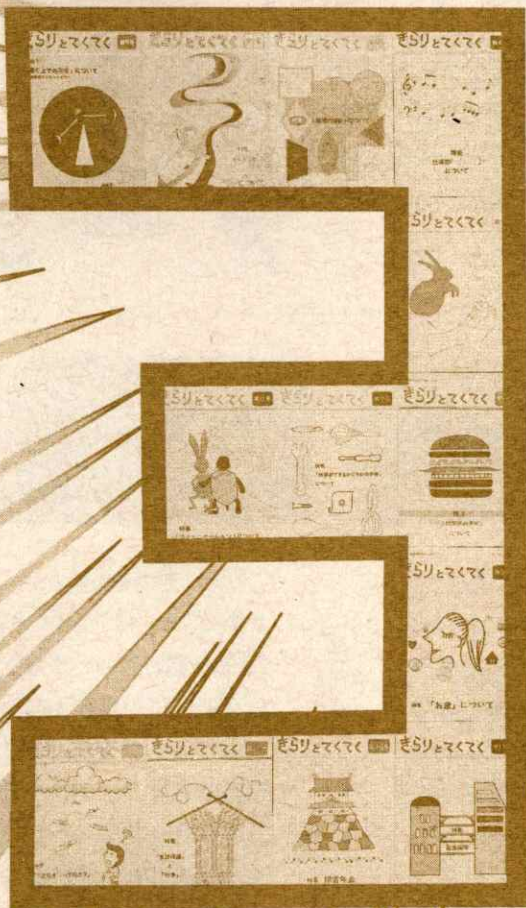
第30号

30号

記念

特集

「きらりとてくてく」の8年



「きらりとてててく」特集を振り返る

特集

を振り返る

「きらりとてててく」は2016年の創刊より8年が経ち、おかげさまで30号を迎えました。そこで本号ではこれまでの特集を振り返ると共に、読者アンケートの結果を報告したいと思います

働く上での不安

創刊号～8号

創刊号の作成にあたり、アンケートを実施しました。その結果、働く上での不安要素として最も多くの声があったのが「人間関係の構築」(第8号)、次いで「体力・体調」(第2号)、ブランクの長さ(第4号)でした。それぞれのテーマについて一つ一つじっくり考えることで少しでも不安を軽くできるような心がけました。

お金

9号～14号

仕事をする上でお金は切り離せません。働くことで得られる「収入」だけでなく、「給与明細の見方」や「社会保障」、「生活に必要なお金はいくら?」など、様々な面からもお金について考えてみました。



就職活動

17号～19号

ここでは履歴書、職務経歴書、採用面接、と就職活動にまつわる内容を特集。なかなか正解のない世界ではありますが、少なくとも「ここだけはおさえておこう」というポイントについてご紹介しました。



セルフケア

21号～23号

働く上では日々のストレスとどう付き合っていくのか、ということが大切になります。そこで昨今多方面で話題になっているセルフケアについて様々な角度から特集を組みました。読むだけでなく、是非実践してみてください。



多様化する障害者雇用

26号～28号

昨今障害者雇用の現場は多様化しているのですが、なかなかその実態が見えにくい、という声もあります。そこで3号にわたり、様々な障害者雇用の形態について紹介しました。就職活動をされる上での参考になればと考えました。



「働くこと」とは?

15号・20号・29号

これら3号ではそれぞれ「なぜ働くのか」「どう働くのか」「仕事を続けるかどうか」という切り口から働くことについて考えてみました。仕事を始めるとなかなか立ち止まって考えることが少なくなりますが、時にはこうした問いについて考える機会になれば、という思いで作成しました。

コラム① 表紙の

謎

きらりとてててくの表紙ですが、時々「表紙の絵の意味がわからない」という声を頂きます。実はそれぞれ意味を込めて作っていました。ここでその内容について少しご紹介(タネ明かし)をしたいと思います。



第4号 仕事の「ブランク」について

仕事におけるブランクはしばしばネックになることがありますが、それはあくまでも職歴という面でのブランクです。音楽には音を奏でる音符と同じぐらい、音を出さない休符も重要になります。ここで伝えたかったのは人生においてはブランク(休符)も重要である、というメッセージなのでした。



第8号 「人間関係の不安」について

最も謎めいた表紙のひとつです。ここでの意図は「調和」でした。世の中できる人ばかりがいても調和は取れません。大事なことは多様な人々の調和です。ハンバーガーも具材もそれぞれが美味しければ美味しいハンバーガーになるとは限らず、組み合わせの中で調和が生まれる、ということを用意していました。(漫画「美味しんぼ」から着想しています)



第23号 セルフケアその③ 誰かとつながる

この表紙は実は「砂糖」の化学式なのですが、砂糖ひとつをとっても、炭素や酸素など様々な原子が結合している、つまり「つながり」を表現しています。



障害者雇用の仕組みや制度

16号・24号・25号

ここでは障害者雇用に関する仕組みや制度について紹介しました。仕組みや制度というのは内容をよく理解していないと上手く活用できません。自分を守る、助ける意味でもこうした制度を理解し、ご活用いただければと思います。



こうして振り返ってみるときらりとててくが取り扱うのは「働くこと」なので、テーマ自体は一つですが、様々な方面から考えてみるべきことがあり、作りながら見えてくることも多かったように思います。



アンケート結果

先日行った「きらりとてくてく」に関するアンケートの結果を報告いたします。

おかげさまで「きらりとてくてく」の内容、デザイン、発行頻度いずれについても概ね好評を得ているという結果となりました。

また、印象に残った特集としては21号～23号

「セルフケア」シリーズの声が多く、実際にきらりと

てくてくを読みながら実践していただいた方も多かったようです。また「障害年金」「雇用保険」といったお金にまつわる特集もご好評いただきました。

アンケートにご協力頂き誠にありがとうございました。頂いたご意見を参考に今後も誌面づくりに取り組んでいきたいと思っておりますので、今後とも「きらりとてくてく」をよろしくお願いたします！

コラム②

表紙の

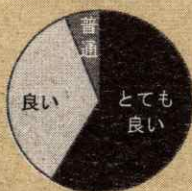
謎？

毎号表紙の左上部に掲げている

「work,together,anyone」という

言葉には「誰もが共に働ける」世の中になるように、というメッセージを込めています。毎号その思いを込めて作成しています。

デザイン



内容



発行頻度



印象に残った特集

- ・セルフケアシリーズ
- ・お金シリーズ
(障害年金・雇用保険)
など

その他、以下の様なご意見も頂きました。



これから「働く」「働きたい」という方に面談時にきらりとてくてくを置いて一緒に考えるきっかけになった例があります。



毎回様々なデザインや内容で密かに気に入っております。

至々とうとう!!

就労移行支援、就労継続支援の案内や、利用者さんの声があればうれしいです。

次号をお楽しみに!



11号：経済的にどのくらい働いて収入を得るか、生保どうするか?の時にとても役立ちます。



バックナンバーはこちらから

気になった特集はありましたか？
是非バックナンバーを確認してみてください



きらりとてくてく Q 検索

次号予告

次号は「就労移行支援」をテーマにする予定です。